

年間授業計画【新様式】

高等学校 令和5年度（2学年用）教科

外国語

科目 英語コミュニケーションⅠ

教科： 外国語

科目： 英語コミュニケーションⅠ

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2 学年

教科担当者： 田川 美弥

飯塚 美智子

使用教科書：（「Amity English CommunicationⅠ」（開隆堂））

教科 外国語

の目標：

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を目指す。

【知識及び技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、その知識を実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。

【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

科目 英語コミュニケーションⅠ

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、その知識を実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。	コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合う力を養う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図る力を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 〔 や 〕	話 〔 発 〕	書					
1 学 期	Lesson 6 Our School 比較表現を理解し、使えるようにする。また、学校での生活について考えや気持ちを伝えられるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> as...as～の文 比較級の文 最上級の文 	○	○	○	○	○	【知】比較を理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。 【思】比較を用いて、学校での生活について、考えや気持ちを話して伝えている。 【態】比較を用いて、学校での生活について、考えや気持ちを話して伝えようとしている。	○	○	○	13
	中間考査	<ul style="list-style-type: none"> ペーパーテスト リスニングテスト 		○			○		○	○	1	
	Lesson 7 Serendipity 現在完了を理解し、使えるようにする。また、世の中にはどのようなセレンディピティがあるのか調べ、考えや気持ちを伝えられるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> 継続を表す現在完了 経験を表す現在完了 セレンディピティ(ふとした偶然から生まれた偉大な発見)について 	○	○	○	○	○	【知】現在完了を理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。 【思】現在完了を用いて、セレンディピティについて、考えや気持ちを話して伝えている。 【態】現在完了を用いて、セレンディピティについて、考えや気持ちを話して伝えようとしている。	○	○	○	13
	期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ペーパーテスト リスニングテスト 		○			○		○	○	1	

